



シカモア日本語教室 もみじ組 名前

## 宿題 たしかめ表

令和8年 1月23日～1月29日

おうちの人のサイン			今週の宿題 33
S	1		★毎日音読「つたわる言葉で表そう」 漢字カード
S	2		★毎日・漢字カード 読みテスト 勉強 あずさ組に進級するために、100%読めるように練習します!
S	3		★毎日・漢字ふく習テスト② 書き取りテスト勉強 あずさ組に進級するために、100%書けるように練習します!
S	4		★今週の出来事
S	5		(1) 教科書じゅ業プリント 33
S	6		(2) 教科書ふく習プリント 33
S	7		(3) 教科書予習プリント 33
S	8		(4) 言葉調べと文作り 33
S	9		(5) ことわざ調べ 33
S	10		(6) かし組の漢字のふく習 33
V	11		(7) 音読ビデオ「ふく習プリントの問題—ありの行列」
S	12		(8) 「たから島のぼうけん」の物語作り
	13		今月の歌「山の音楽科」

\* SはGoogle Classroomのスライドにアップロードする。Vはビデオ、Mはメール。

## 音読カード きのうちより上手に読めたかな よくできた ◎ できた ○ もう少し △



読むめあて	金	土	日	月	火	水	木
① しせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 点や丸で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内ようがわかる							
おうちの人のサイン							



# かんじテストもんだい

33

★ならったかんじをすべてかきましよう。

	もうひつでかみにかく。		かんじのよみかたをならう。		ぶんしょうをみじかくする。		ていねいなことばをつかう。		はんたいのいけんをきく。		クラスぜんいんがうたう。		こくばんをうつくしくふく。		げきでしゅやくをつとめる。		かかりのしごとをおえる。		みじかいしをかきうつす。
	しよくぶつのなまえをしらべる。		ともだちにほんをかえす。		さんすうのきょうかしよをひらく。		たいいくかんにあつまる。		にゆうがくしきをおこなう。		ちずのきごうをおぼえる。		いっちゃくだけちゅうもんする。		がいこくのどうわをよむ。		さくひんをはっぴようする。		けいさんもんだいをとく。



## 教科書

### じゅぎょうプリント「ありの行列」①

★段落ごとに、何が書いてあるかを考えましょう。

(2) ウイルソンは、ありの様子をかんさつするために、はじめに何をしたのでしよう。

○ありの巣から

(3) ウイルソンは、何をたしかめるためにそれをしたのでしよう。

(4) ウイルソンのしたこと

・次に、

○ありの様子

・すると、

・ようやく、

・そして、

・そのうちに、

・まただんだんに、

・目的地に着くと、

・帰るときも、

・ありの行列は、



教科書　じゅぎょうプリント「ありの行列」②

★段落ごとに、何が書いてあるかを考えましょう。

(5) ウイルソンの考えたことを書きましょう。

--

(6) ウイルソンの研究したことと、分かったことをまとめましょう。

はたらきありの、

--

を研究してみると、ありは、

--

(7) 第七段落の文を書き写しましょう。

--

(8) えさをみつけたはたらきありがすること○ほかのはたらきありがすること

--

(9)



これらのかんさつから、ウイルソンは、はたらきがあり、地面に何か道しるべになるものをつけておいたのではないかと考えました。

そこで、ウイルソンは、はたらきありの体の仕組みを、細かに研究してみました。すると、ありは、おしりのところから、とくべつのえきを出すことが分かりました。それは、においのある、じょうはつしやすいえきです。

この研究から、ウイルソンは、ありの行列のできるわけを知ることができました。

はたらきありは、えきを見つけると、道しるべとして、地面にこのえきをつけながら帰るのです。他のはたらきありたちは、そのにおいをかいで、<sup>⑤</sup>においにそって歩いていきます。そして、そのはたらきありたちも、えきをもって帰るときに、同じように、えきを地面につけながら歩くのです。<sup>⑥</sup>、えきが多いほど、においが強くなります。

<sup>⑦</sup>、においをたどって、えきの所へ行ったり、巣に帰ったりするので、ありの行列ができるというわけです。



●上の文章を読んで答えましょう。

(1) ウイルソンが、かんさつから考えたことは何ですか。 12

(2) ① ウイルソンは、何を細かに研究しましたか。 10

仕組み。

② 研究のけっか、何が分かりましたか。( )  
にあてはまる言葉を書きましょう。 13

ありは、( ) のところから、

とくべつの ( ) を出すこと。

(3) とくべつのえきとは、どんなえきですか。 10

(4) はたらきありは、えきを見つけるとどうしますか。 12

(5) そのにおいとは、何のにおいのことですか。  
正しいほうに○をつけましょう。 10

( ) ① ありが見つけたえきのおい。

( ) ② えきを見つけたありが地面につけたえきのおい。

(6) そのはたらきありたちも、えきをもって帰るときに、同じようにどうするのですか。 10

(7) ⑧ ⑨ に入る言葉を ( ) からえらんで書きましょう。 10

⑧

⑨

このように そのため



## 教科書 予習プリント 「つたわる言葉で表そう」

1. 「すごく大きな魚をつた！」と聞いたら、どのくらいの大きさの魚をつたと思いますか。

2. 教科書一〇七ページで、ロボロボがくりかえし使っている言葉は何ですか。

3. どうしてロボロボの気持ちがうまくつたわらなかったのでしょうか。

4. ロボロボは、どのように話したらよかったと思いますか。

5. 自分の手の大きさをくわしくつたえましょう。

僕の手は、



★★ 調べた言葉から三つをえらんで、文を作ります。（主語とじゅつ語のそろった文を作ります。）

This image shows a blank sheet of handwriting practice paper. It features three identical sets of horizontal guidelines spaced evenly across the page. Each set consists of a solid top line, a dashed middle line, and a solid bottom line. At the top of each set, there is a circle, likely intended as a guide for the size and placement of capital letters. The paper is otherwise completely blank, with no text or other markings.

★次の二つのことわざの意味を調べて書きましょう。

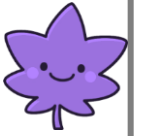
古きをたずねて新しきを知る



後悔先に立たず

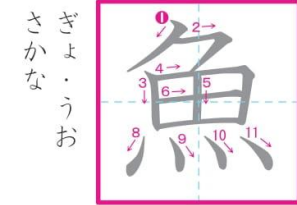






かし組のかん字のふくしゅう

33



魚	魚
	魚

●「魚・鳥・羽・毛」のつく  
ことばをかきましょう。

「魚つり」  
さかな

「金魚」  
きんぎょ

「小鳥」  
こどり

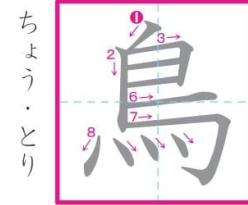
「白鳥」  
はくちょう

「鳥の羽」  
とりはね

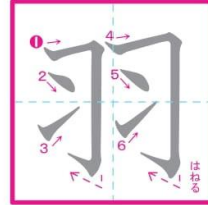
「羽ばたく」  
は

「毛糸」  
けいと

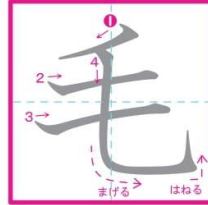
「毛ふ」  
もう



鳥	鳥
	鳥



羽	羽
	羽



毛	毛
	毛